

3/13 地域の良さを移住してきた皆さんに聞いてみました
「地域を考える」ワークショップ（朝日中学校）

朝日地域へ移住した3人を講師に迎え、朝日中学校1年生を対象にワークショップを開催。地域の魅力や移住のきっかけについて語られ、「ここにしかない良さ」や「どんな人と暮らしたいか」といった話に、生徒たちは興味深く耳を傾けました。多くの質問も飛び交い、充実した時間となった様子でした。

講師からも「生徒の皆さんが素直で、さらに村上市が好きになりました」との声があり、地域への愛着が深まる機会となりました。



▲笑いあり歓声ありの楽しい講話

3/15 山北地域の魅力を伝えたい
地域づくり楽習会（さんぽく会館）



▲クイズ形式で撮影スポットの魅力を深掘り

山北中学校の3年生が、まちづくり協議会と連携してチャレンジした「お土産づくりプロジェクト」の成果を報告しました。

地域の魅力を伝えるためにできることとして、生徒がおすすめのスポットを撮影し、写真入りのファイルを作成。多くの方が集まったさんぽく祭でファイルを販売した取り組みや完成に至るまでの過程、おすすめのスポットにまつわるクイズを交え、楽しく発表しました。

生徒たちは進学で別々の道に進みますが、「この経験で得た地域の魅力を外の人に伝えていきたい」と、嬉しい言葉が聞かれました。

3/23 バルーンに込めた門出へのエール
金屋小学校卒業式（金屋小学校）

村上ロータリークラブと胎内中条ロータリークラブが協力して、金屋小学校の卒業生に素敵な思い出を届けたいとの思いから、バルーンアートを制作しました。

卒業式の会場となった体育館入り口には、入退場する児童の皆さんを迎えるバルーンアーチを設置。さらに、風船で作った桜の木や「かなや」の文字が浮かびあがったバルーンアートのフォトスポットが制作され、門出の一日を華やかに演出しました。



▲バルーンアート完成

3/28 自然観察と遺跡を学ぶ
山元遺跡周辺の自然観察会と遺跡説明会（山元遺跡）



▲講師の植物の説明を熱心に聞いていました

「山元遺跡周辺の自然観察会と遺跡説明会」が開催され、25人が参加。参加者は山元遺跡の説明や周辺に生育しているさまざまな植物の説明を聞きながら歩きました。カタクリの花が見ごろを迎えきれいに咲いており、参加者は春の訪れを感じていました。イベントに参加した子どもは気になったことを講師に質問し、植物や山元遺跡に対する学びを深めていました。

第19回市展・文化展 作品募集

問生涯学習課文化行政推進課（☎53-7511）

開催日 10月10日(土)～12日(月・祝)

場総合文化会館

対市展：15歳以上の人

文化展：6歳以上の人

※文化展の作品の審査はありません

申8月10日(月)～9月11日(金)までに出品申込書を持参、郵送、FAXまたはメールで申し込んでください。

※開催要項、出品申込書は教育情報センター窓口に備え付けてあります

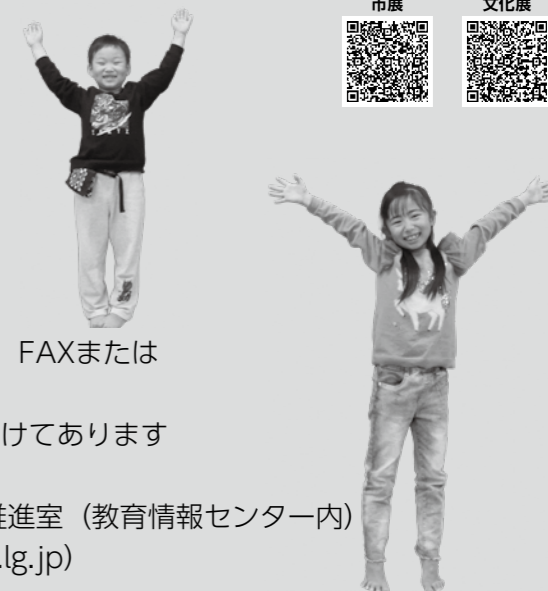
また、市ホームページからも取得できます

〒958-0854村上市田端町4-25生涯学習課文化行政推進室（教育情報センター内）

（☎53-7511 ☎52-4133 ✉bunka@city.murakami.lg.jp）

市展の審査委員

小林路子氏（日本画）、猪爪彦一氏（洋画・版画）、渡邊久意氏（彫塑・工芸）、樋口志保氏（書道）、弥田正蔵（写真）



令和8年度 第36回村上市お幕場茶会

問お幕場茶会実行委員会（荒川神林商工会 ☎66-7408）

爽やかな5月の薫風の下、全国的にも珍しい野だての茶会を開催します。当日は茶席のほか、村上の特産品コーナーや市茶業組合による新茶の振る舞いと販売もあります。



時5月17日(日) 午前9時30分～午後3時15分

場お幕場森林公園内お幕場

※雨天の場合は神林総合体育館

茶席

一席 表千家同門会新潟県支部 松実会（木村宗美）

二席 石州流 清和会（伊与部爽風）

三席 石州流 かみはやし大学茶道クラブ（佐藤和聚）

お箏 山田流箏曲 箏音会（武者松紫）

前売券・当日券 1,000円

※当日券は、午前9時から会場販売します

他茶席内の写真撮影は、原則禁止です。

5月の各種相談 ※日程は祝日を除く

県弁護士会法律相談（要予約）

時火曜日午前10時15分～午後0時45分

申新潟県弁護士会（☎025-222-5533）

問福祉課総合相談室（☎75-8941）

県弁護士会交通事故相談（要予約）

時火曜日午後1時45分～4時15分

問新潟県弁護士会（☎025-222-5533）

出張年金相談（要予約）

時13日(水)・27日(水)午前10時～午後3時

問新発田年金事務所（☎0254-23-2128）

心配ごと相談の日程については、社協むらかみ（偶数月発行）をご覧ください。

問社会福祉協議会生活支援課（☎62-7756）